

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文獻	症例	適正 使用 措置	感染症(PT)	出典	概要
												HIV	FDA/CBER 2007年 5月23日	70751に同じ
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	FDA/CBER 2007年 5月30日	70751に同じ
753	2007/11/26	70753	日本ポリ オ研究所	経口生ポリオワクチン	ミドリザル腎 臓細胞	ミドリザルの 腎臓	日本	製造工程	有	無	無	ウイルス感染	IRIN 2007年9月25 日	コンゴ共和国Likouala北部でサル痘が流行している。国立 公衆衛生研究所の語では、62名が迅速検査で確定して いるが、村民からの証言によると少なくとも150名が感染 しているとのことである。患者の大部分は15歳以下の難 民である。これは熱帯雨林諸国で見られる稀なウイルス 性疾患であり、動物、特にサルの肉を処理する際の接触 によって起こる。
754	2007/11/26	70754	日本ポリ オ研究所	経口生ポリオワクチン	ウシ血清	ウシの血液	オーストラリ ア・ニュー ジーランド	製造工程	有	無	無	ウイルス感染	Eurosurveillance Weekly Release 2007; 12(4)	ドイツでは牛痘はワクチンにおいてはここ何年か診断されて いないが、ネコで感染が増加している。最近、動物飼育員 の22歳の女性とネコを飼っている28歳の女性の女性が牛痘と確 定診断されたが、両者とも牛痘で死んだネコを世話してい た。ここ2年間でドイツでは4名の患者が牛痘ウイルス陽 性と診断され、ヒトの牛痘感染が増加している。ドイツで は1970年代に天然痘ワクチン接種が中止されたため、牛 痘ウイルスに対する免疫を維持するヒトの割合が小さくなった ことを反映しているかもしれない。
755	2007/11/26	70755	日本ポリ オ研究所	経口生ポリオワクチン	ラクトアルブ ミン	ウシの乳	ニュージ ーランド	添加物	有	無	無	ウイルス感染	Eurosurveillance Weekly Release 2007; 12(4)	70754に同じ
756	2007/11/26	70756	日本ポリ オ研究所	経口生ポリオワクチン	トリブリン	ブタの臓臓	アメリカ・カ ナダ	製造工程	有	無	無	レンサ球菌感 染	Thanh Nien News 2007年7月19日	2007年初めから現在まで、ベトナム熱帯伝染病研究所に は21名がブタレンサ球菌感染で入院した。21名中2名が 死亡し、他の2名が危篤状態である。
												レンサ球菌感 染	Xinhuanet 7月24日	ベトナムではブタレンサ球菌に42人が感染し、2人が死亡 したため、早急な研究と対策が必要であると農業大臣が 発言した。
												レンサ球菌感 染	http://english.peopl e.com.cn/90001/90 782/6224337.html	中国南部のShenzhen市の49歳男性がブタレンサ球菌感 染と診断された。この患者は治療中であり、状態は安定し ているとのことである。